

**PATENT ABSTRACTS OF JAPAN**

(11)Publication number : 2003-088515

(43)Date of publication of application : 25.03.2003

(51)Int.Cl.

A61B 6/00  
H04N 1/00

(21)Application number : 2001-286685

(71)Applicant : KONICA CORP

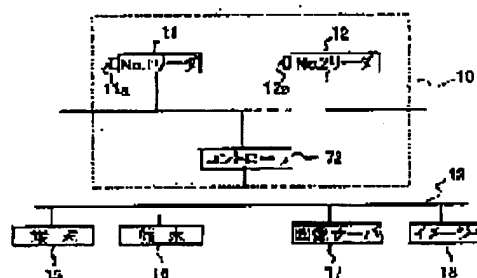
(22)Date of filing : 20.09.2001

(72)Inventor : NEGI WATARU

**(54) RADIOGRAPHIC DEVICE****(57)Abstract:**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a radiographic device capable of simplifying an operation when taking two or more images with two or more readers for one subject, and performing a proper imaging in conformation to a change of imaging order.

**SOLUTION:** This radiographic device 10 comprises two or more image readers 11 and 12 for reading radiographic images; and a control part 72 for managing two or more pieces of imaging reservation information including the information for instructing the image reader to execute the imaging among the image readers, selecting one piece from the imaging schedule information, identifying the instructed image reader from the selected reservation information, and controlling the identified image reader. According to this, the imaging reservation information can be controlled from the image readers and control part to properly perform the imaging in conformation to the change of imaging order. Each image reader can designate at least one of reading size, reading direction and reading position in image reading.

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-88515

(P2003-88515A)

(43) 公開日 平成15年3月25日 (2003.3.25)

(51) Int. Cl.	特許記号	F I	ページ (参考)
A 61 B 6/00	9 2 0	A 61 B 6/00	3 2 0 M 4 C 0 9 8
H 0 4 N 1/00	1 0 7	H 0 4 N 1/00	1 0 7 2 5 C 0 8 2

特許請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2001-299685(P2001-299685)

(22) 出願日 平成13年9月20日 (2001.9.20)

(71) 出願人 000001270

コニカ株式会社

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

(72) 発明者 橋本 渉

東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内

(74) 代理人 100107272

弁護士 田村 敏二郎 (外1名)

Pターム(参考) 4C083 AA01 CA16 FA13 FA33 FA42

FA60

5C082 AA05 AA14 AA35 AB30 AB38

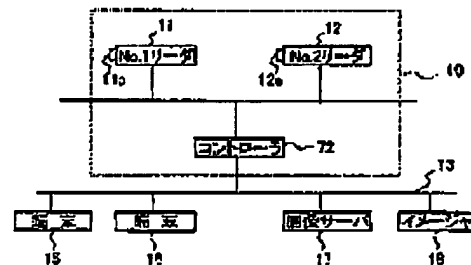
AB42 AC42 AF00 BA04

(54) 【発明の名称】 放射線画像撮影装置

(57) 【要約】

【課題】 一人の被検者についての複数撮影を複数のリニャで行う場合でも操作が簡単となり、また撮影順序の変更に対応し適正な撮影を行うことができるようにした放射線画像撮影装置及び放射線画像撮影装置を提供する。

【解決手段】 この放射線画像撮影装置10は、放射線画像を撮取る複数の画像撮取装置11、12と、複数の画像撮取装置の内から撮影を実施する画像撮取装置を指示する情報を含む複数の撮影予約情報を管理し、複数の撮影予約情報から1つを選択し、この選択された予約情報から指示された画像撮取装置を識別し、この識別した画像撮取装置を制御する制御部72とを備える。複数の画像撮取装置及び制御部から撮影予約情報を制御することができ、撮影順序の変更に対応し適切に撮影を行うことができる。また、各画像撮取装置は画像撮取における撮取サイズ、撮取向き及び撮取位置の内の少なくとも1つを指定できる。



(2)

特開2003-88515

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 放射線画像を読取る複数の画像読取装置と、

前記複数の画像読取装置の内から撮影を実施する画像読取装置を指示する情報を含む複数の撮影予約情報を管理し、前記複数の撮影予約情報から1つを選択し、この選択された予約情報から指示された画像読取装置を識別し、この識別した画像読取装置を制御する制御部と、を備えた放射線画像撮影装置において、前記複数の画像読取装置及び前記制御部から撮影予約情報を制御することができることを特徴とする放射線画像撮影装置。

【請求項2】 前記画像読取装置は画像読取における読取サイズ、読取向き及び読取位置の内少なくとも1つを指定できる指定手段を備えることを特徴とする請求項1に記載の放射線画像撮影装置。

【請求項3】 前記制御部に1人の被験者について複数の放射線撮影が前記複数の画像読取装置で行われるとの撮影予約情報が格納されているとき、前記画像読取装置で前記撮影予約の撮影順序を制御できることを特徴とする請求項1または2に記載の放射線画像撮影装置。

【請求項4】 前記画像読取装置から、前記複数の撮影予約情報を前記制御部に予約された順に選択または撮影予約情報に含まれる撮影を実施する画像読取装置をキーにより検索して選択することを特徴とする請求項3に記載の放射線画像撮影装置。

【請求項5】 撮影を実施する画像読取装置を指示する情報を含む複数の撮影予約情報を管理し、前記複数の撮影予約情報から1つを選択し、この選択された予約情報から指示された画像読取装置を識別し、この識別した画像読取装置を制御する制御部を備えた放射線画像撮影装置において、1人の被験者の撮影予約について撮影実施の有無に関わらず未撮影の撮影予約情報を全て削除できることを特徴とする放射線画像撮影装置。

【請求項6】 請求項5に記載の放射線画像撮影装置において、全て削除した撮影予約情報を検査終了として外部の装置に通知することを特徴とする放射線画像撮影装置。

【請求項7】 撮影を実施する画像読取装置を指示する情報を含む複数の撮影予約情報を管理し、前記複数の撮影予約情報から1つを選択し、この選択された予約情報から指示された画像読取装置を識別し、この識別した画像読取装置を制御する制御部を備えた放射線画像撮影装置において、1人の被験者の撮影予約について撮影予約された全撮影を実施した後に同一検査として撮影予約を追加できることを特徴とする放射線画像撮影装置。

【請求項8】 請求項7に記載の放射線画像撮影装置において、前記同一検査とする属性として患者情報の他に

2

検査番号及び受付番号の内の1つを少なくとも含むことを特徴とする放射線画像撮影装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、複数の放射線画像読取装置とコントローラ（制御部）とを備えた放射線画像撮影装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来の放射線画像撮影装置は、X線撮影室に1台又は2台の放射線画像読取装置であるリーダを配置し、このリーダにリーダを制御する制御部であるコントローラを接続し、リーダとコントローラとは1対1または2対1で個別に接続されている。コントローラには撮影順序を格納した管理テーブルが設けられ、時系列的にどの順番でどの患者の画像をどのリーダで読み取るかを格納し、この情報に基づいてコントローラが各リーダを制御し放射線撮影を管理している。

【0003】しかし、このような従来のシステムにおいては、一人の被験者についての複数撮影を複数リーダで行う場合、リーダ単位で予約が取りまとめられていないことがあり、操作者が予約の順序を変更しなければならず、操作が煩雑となっていた。

【0004】また、何らかの事情により患者の撮影順序がかわってしまった場合、この撮影室では正倉な処置ができなくなってしまうおそれがある。即ち、コントローラの管理テーブルで撮影の順番として単に時系列で患者名とリーダ番号とを格納し、この順番で撮影を行うので、途中で都合によりある撮影ができなくなると、次の撮影を行うことができなくなることになる。例えば、ある患者がNo.1リーダでの撮影の後、何らかの事情で次のNo.2リーダで撮影ができないような場合には、No.2リーダにおける次の患者は待たされることになってしまう。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、上述のような従来の技術の問題に鑑み、一人の被験者についての複数撮影を複数のリーダで行う場合でも操作が簡単となり、また撮影順序の変更に対応し適正な撮影を行うことができるようにした放射線画像撮影装置を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明による第1の放射線画像撮影装置は、放射線画像を読取る複数の画像読取装置と、前記複数の画像読取装置の内から撮影を実施する画像読取装置を指示する情報を含む複数の撮影予約情報を管理し、前記複数の撮影予約情報から1つを選択し、この選択された予約情報から指示された画像読取装置を識別し、この識別した画像読取装置を制御する制御部と、を備えた放射線画像撮影装置において、前記複数の画像読取装置及び前記制御部から撮影予約情報を制御することができることを特徴

50

(3)

特開2003-88515

3

とする。

【0007】この放射線画像撮影装置によれば、各画像読取装置及び制御部の両方から撮影予約情報を制御できるので、撮影順序の変更に対応し適切に撮影を行うことが可能となる。この場合、前記各画像読取装置は画像読取における読取サイズ、読取向き及び読取位置の内の少なくとも1つを指定できる指定手段を備えることが好ましい。

【0008】また、前記制御部に1人の被験者について複数の放射線撮影が前記複数の画像読取装置で行われるとの撮影予約情報が格納されているとき、前記画像読取装置で撮影予約情報の撮影順序を制御できることにより、一人の被験者についての複数撮影を複数の画像読取装置で行う場合、画像読取装置側で撮影順序を制御できるので、操作が簡単となり撮影操作を効率的に行うことができる。

【0009】また、前記画像読取装置から、前記複数の撮影予約情報を前記制御部に予約された順に選択または撮影予約情報に含まれる撮影を実施する画像読取装置をキーにより検索して選択することにより、複数の撮影予約情報がある場合に、画像読取装置側からキー検索で撮影予約情報を選択することができる。

【0010】なお、前記画像読取装置が、前記複数の撮影予約情報から前記撮影予約情報を撮影予定順または予約された順に検索して選択するようにできる。また、前記制御部に撮影予約情報が格納されているとき、前記画像読取装置が、前記撮影予約情報による放射線撮影を行うことを前記制御部に通知する手段を備えることにより、撮影予約情報がある場合に、制御部の撮影予約情報を画像読取装置側で検索条件に撮影予約情報とすることが

【0011】また、本発明による第2の放射線画像撮影装置は、撮影を実施する画像読取装置を指示する情報を含む複数の撮影予約情報を管理し、前記複数の撮影予約情報から1つを選択し、この選択された予約情報から指示された画像読取装置を識別し、この識別した画像読取装置を制御する制御部を備えた放射線画像撮影装置において、1人の被験者の撮影予約について撮影実施の有無に関わらず未撮影の撮影予約情報を全て削除できることを特徴とする。

【0012】この放射線画像撮影装置によれば、一人の被験者について複数撮影の撮影予約情報があっても、撮影実施の有無に関わらず未撮影の撮影予約情報を全て削除できるので、次の別の被験者の撮影予約情報による撮影操作に移ることができる。操作が簡単となり撮影操作を効率的に行うことができる。この場合、全て削除した撮影予約情報を検査終了として外部の装置に通知するようにできる。

【0013】また、本発明による第3の放射線画像撮影装置は、撮影を実施する画像読取装置を指示する情報を

4

含む複数の撮影予約情報を管理し、前記複数の撮影予約情報から1つを選択し、この選択された予約情報から指示された画像読取装置を識別し、この識別した画像読取装置を制御する制御部を備えた放射線画像撮影装置において、1人の被験者の撮影予約について撮影予約された全撮影を実施した後に同一検査として撮影予約を追加できることを特徴とする。

【0014】この放射線画像撮影装置によれば、1人の被験者について撮影予約された全撮影の実施後に同一検査として撮影予約を追加できるので、追加の撮影を効率的に行うことが可能となる。この場合、前記同一検査とする属性として患者情報の他に検査番号及び受付番号の内の1つを少なくとも含むことが好ましい。

【0015】

【発明の実施の形態】以下、本発明による実施の形態について図面を用いて説明する。図1は本実施の形態による放射線画像撮影装置を含む医用ネットワークシステムを概念的に示す図であり、図2は図1の放射線画像撮影装置の要部全体を示すブロック図であり、図3は図1、図2に示すコントローラの表示部に表示される入力画面の例を示す図であり、図4はコントローラの表示部及び画像読取装置の操作部に表示される撮影予約情報の画面の例を示す図である。

【0016】図1に示すように、放射線画像撮影装置10は、放射線撮影により記録された放射線画像を読み取る画像読取装置である第1のリーダー(No.1リーダー)11及び第2のリーダー(No.2リーダー)12と、複数のリーダー11、12を制御する制御部であるコントローラ72とを備える。

【0017】第1のリーダー11は、立っている状態の被験者の胸部等に対して放射線撮影を行い被験者を透過した放射線による放射線画像を感光性蛍光体シートに記録し、この感光性蛍光体シートを励起光で発光することにより発生した光を蛍光し光電変換して得られた電気信号に基づいて感光性蛍光体シートに記録された放射線画像を読み取る立位式の画像読取装置である。第2のリーダー12は、臥せた状態の被験者の下肢等に対し放射線撮影を行い、同様に放射線画像を読み取る臥位式の画像読取装置である。第1及び第2のリーダー11、12は、撮影予約情報等を表示し読み取り情報等を入力できる操作部11a、11bを有する。

【0018】図1に示すように、放射線画像撮影装置10のコントローラ72と、コントローラ72に撮影予約情報等を入力することのできる端末15、16と、コントローラ72等からの放射線画像情報を記憶する画像サーバ17と、画像サーバ17等からの放射線画像情報に基づいてフィルム等に放射線画像を形成し出力するイメージャ18とがネットワーク13を介して互いに接続され、全体として医用ネットワークシステムを構成している。

(4)

特開2003-88515

5

5

【0019】図1の放射線画像撮影装置10のリーダ11及びコントローラ72について図2により更に説明する。図2に示すように、立位式のリーダ11は、放射線を照射するとこの放射線エネルギーの一部が吸収され、その後、可視光やレーザ光等の励起光を照射すると吸収された放射線エネルギーに応じて輝度発光を示す輝度性蛍光体を利用して、受検体上に輝度性蛍光体を構成してなるシート状の輝度性蛍光体シート2に、放射線画像撮影部9の制御部62で制御されるX線照射部61から照射されたX線による人体等の被検者（患者）Mの放射線画像情報を一旦蓄積記録したものに、走査光線部4からレーザ光を走査して順次輝度発光させ、この輝度発光光をフォトマルチプライヤ1で光学的に順次読み取って画像信号を得るものである。リーダ11は、この画像信号読み取り後の輝度性蛍光体シート2にハロゲンランプ6から消去光を照射して、このシートに残留する放射線エネルギーを放出させ、次の撮影に備える。

【0020】リーダ11は、被検者の放射線画像情報を輝度性蛍光体シート2と、輝度性蛍光体シート2に対する励起光としてのレーザ光を発生するレーザダイオード等からなるレーザ光源部58と、レーザ光源部58を駆動するためのレーザ駆動回路55と、レーザ光線部56からのレーザ光を輝度性蛍光体シート2上に走査させるための光学系57と、励起レーザ光により励起された輝度性蛍光体を発光し、光電変換し、画像信号を得る光電読取部59とを有する。光電読取部59は、励起レーザ光により励起された輝度性蛍光体を発光する光ガイド3と、光ガイド3により発光された光を光電変換するフォトマルチプライヤ（光電子増倍管）1と、フォトマルチプライヤ1に電圧を加える高圧電源10aと、フォトマルチプライヤ1からの電流信号を、電流電圧変換・電圧増幅・A/D変換などにより、デジタル信号に変換する変換部81と、この変換部81により変換されたデジタル信号を補正する補正部82と、この補正部82で補正されたデジタル信号を送信する画像送信部83とを有し、読み取った放射線画像情報のデジタル信号をコントローラ72に送信する。なお、補正部82は、RISCプロセッサで構成され、デジタル信号の応答遅れやムラなどを補正する。

【0021】リーダ11は、更に、画像信号読み取り後の輝度性蛍光体シートに残留する放射線エネルギーを放出させるために、消去光を照射するハロゲンランプ6と、このハロゲンランプ6を駆動するドライバ45とを有する。また、リーダ11は、レーザ駆動回路55、高圧電源10a、変換部81、補正部82、画像送信部83、及びドライバ45をそれぞれ制御する制御部47を有する。また、リーダ11のレーザ光源部58と光学系57を含む走査光線部4、光ガイド3、フォトマルチプライヤ1及びハロゲンランプ6は、図示しない測定室ユニットとして一体的に、ボールねじ機構により、レーザ光

の方向と垂直な測定室方向に移動する。この測定室ユニットは、画像読取時に、移動することにより測定室し、復動する間に、ハロゲンランプ6が発光することにより残像を消去する。

【0022】また、リーダ11の操作部11aの前面にはタッチパネルセンサが内蔵され、画面上でユーザが指で触れることで所定のキー検索を行うことにより撮影予約情報を選択し操作することができる。なお、図1の臥位式のリーダ12も上述のリーダ11と同様に構成されている。

【0023】コントローラ72は、画像処理部等を構成しハードディスクやRAM等のメモリを有するパソコン本体部65と、キーボード66と、表示部14とを有し、リーダ11から受信した放射線画像情報のデジタル信号を一旦、メモリ上に記憶し、画像処理し、キーボード66からの操作入力に応じて、表示部14への表示と画像処理を制御し、画像処理された放射線画像情報を出力する。また、キーボード66からリーダ11の操作部11aと同様に撮影予約情報を選択し入力して操作することができる。また、メモリからなる格納部72aを有し、ネットワーク13を介して送信された撮影予約情報やキーボード66、リーダ11の操作部11a及びリーダ12の操作部12aから入力された撮影予約情報などの情報が格納部72aの管理テーブルに格納される。

【0024】以上のように、撮影予約情報をコントローラ72の格納部72aに格納し、撮影予約情報の操作をコントローラ72及びリーダ11、12の両方から行うことができる。ここで、上述の撮影予約情報の操作としては次の内容(1)～(5)が含まれる。

- 【0025】(1)撮影する検査(被検者)を選択する。
- (2)同一検査内の撮影(部位、立位/横位、臥位/下肢の各カセット)を選択する。
- (3)同一検査内の全撮影が終了しない場合でも検査終了(未撮影予約削除)する。
- (4)同一検査内の全撮影が終了した後にその検査の予約を消滅する。

なお、「同一検査内」とは、同一の被検者に対する検査・撮影を意味する。

【0026】次に、図1、図2の放射線画像撮影装置における撮影予約情報の制御について説明する。

【0027】図1の医用ネットワークシステムにおいて端末15または16から撮影予約情報が入力されると、ネットワーク13を介して図1、図2の放射線画像撮影装置のコントローラ72に送信され、その入力された撮影予約情報は、コントローラ72の格納部72aの管理テーブルに格納され、また、図3のようにコントローラ72の表示部14の入力画面14aに表示される。即ち、図3で、患者氏名、生年月日、患者ID等が患者情報表示14bに、読み取りを行うリーダ（図1のNo.1またはNo.2）、読み取りにおける読取サイズ、読取向き、

7

読取位置等がリーダ情報表示14cに、撮影部位、撮影方向等が撮影情報表示14dに表示される。なお、撮影が行われた場合には、図3の小画面14fにその放射線画像が表示される。

【0028】ここで、図3の画面14aの入力ボタン14eをクリックすると、図4の撮影予約情報画面19が表示され、撮影予約情報表示19aに撮影順序が患者氏名、患者ID、撮影部位、撮影方向等とともに表示され、また、リーダ情報表示14cには撮影予約情報表示19aの内の例えば最初（最上部）の撮影予約に対応したリーダ、読取サイズ、読取向き、読取位置等のリーダ情報が表示されるが、このような読み取りのパラメータを変更可能になっている。また、検査終了ボタン19cが押されることで、検査内に未撮影の撮影予約がある場合でも、予約を破棄して検査を終了する。なお、撮影が行われた場合には、図4の小画面19dにその放射線画像が表示される。

【0029】また、上述の図4のような撮影予約情報の撮影順序やリーダ情報は、各リーダ11、12に送られその操作部11a、12aの各表示部にも表示される。ここで、例えば第1のリーダ11の操作部11aに表示された図4と同様の撮影予約情報に関し、操作者が操作部11a上のリーダ11に対応する撮影予約情報をキー検索で選択し、図4の操作部11aの画面で通知ボタンをタッチすることにより、選択した撮影予約情報がコントローラ72に送られ通知される。この場合、選択した撮影予約情報をコントローラ72の表示部14の画面14aから消去するようにしてもよい。また、リーダ11でコントローラ72の撮影予約情報を無条件にリーダ11の操作部11aの表示部に表示させるようにもできる。

【0030】上述のようにして選択されたリーダ11の操作部11aの表示部に表示された撮影予約情報に従って撮影を行い、指示されたリーダ11でその放射線画像情報を読み取ることができる。

【0031】以上のようにして第1のリーダ11においてそのリーダ11の撮影予約情報を制御できるので、図3のようなコントローラ72の撮影予約情報にのみ基づいて撮影を時系列的に管理している場合、例えば第2のリーダ12で行うべき撮影が何らかの都合で遅れたときには次の撮影予約情報による撮影に移ることができないが、上述のようにして第1のリーダ11で撮影を終えることができる。

【0032】また、図4の同一検査室（例えば検査ID000001）について複数の撮影を第1及び第2のリーダ11、12で行う場合、または撮影順序が最初の子約順から変更された場合、各リーダ11、12で撮影予約情報を変更しなければならないが、上述のようにして第1及び第2のリーダ11、12で行う撮影予約情報を各リーダで制御し操作部11a、12aの各表示部に表

(5)

特開2003-88515

8

示しリーダを制御できるので、かかる場合の操作が簡単となり、撮影を効率的に行うことができる。

【0033】次に、図5により各リーダ側で読み取り情報を変更し指定する手段について説明する。図4の画面19で指定画面ボタン19eをタッチすると表示される図5のような指定画面20が表示される。指定画面20には、放射線画像の読み取りに関する読取サイズの指定ボタン20a、読取向きの指定ボタン20b及び読取位置の指定ボタン20cが表示されている。各指定ボタン20a～20cに隣接してそれぞれの情報を指定するボタン20e、20f、20gが並んで配置されている。

【0034】上述の図5の指定画面20で操作者がリーダ11の読み取り情報を変更する場合、例えば読み取りサイズを変更するときには、読取サイズの指定ボタン20aをタッチしてから、変更するサイズのボタン20eをタッチする。同様にして読取向きや読取位置を変更するときには指定ボタン20b、20cをタッチしてから、変更するサイズのボタン20f、20gをタッチする。このようにして読み取り情報を変更してからOKボタン20dをタッチすると、変更された情報に読み取り情報が変わり、放射線撮影後の画像読み取りが変更された読み取り情報に基づいて行われる。このように、コントローラ72側のみではなく、リーダ側からも読み取り情報の変更を行うことができるので、撮影の細かな変更に対応かつ迅速に対処でき、効率的に撮影を行うことができる。

【0035】また、図4の画面19において一検査表示ボタン19fをタッチすると、リーダ11の操作部11aには図3の画面14aに代り、撮影予約情報を入力できるようにする。この入力画面で撮影予約情報を生成し、コントローラ72に通知することができる。これにより、コントローラ72側のみではなく、リーダ側からも読み取り情報を入力できるので、撮影の細かな変更に対応かつ迅速に対処でき、効率的に撮影を行うことができる。

【0036】また、リーダ11、12の操作部11a、12a及びコントローラ72では、図4の検査終了ボタン19cをタッチすることで、1人の検査者の撮影予約について撮影実施の有無に関わらず未撮影の撮影予約情報を全て削除できる。このため、次の別の被検査者の撮影予約情報による撮影操作に移ることができ、操作が簡単となり撮影操作が効率的になる。この場合、全て削除した撮影予約情報を検査終了として図1のネットワーク13を介して端末15、16、画像サーバ17やイメージャ18等の外部の装置に通知でき、各端末15、16等で未撮影の撮影予約情報が削除されたことを知ることができる。

【0037】また、リーダ11、12の操作部11a、12a及びコントローラ72では、1人の被検査者の撮影予約について撮影予約された全撮影を実施した後同一

(6)

特開2003-88615

9

10

検査として撮影予約を追加できる。この場合、同一検査とする属性として患者情報の他に検査番号や受付番号を含むので、追加の撮影を効率的に行うことができる。

【0038】なお、以上、説明した追加は第2のリーダ12でも同様に行うことができる。

【0039】以上のように本発明を実施の形態により説明したが、本発明はこれらに限定されるものではなく、本発明の技術的思想の範囲内で各種の変形が可能である。例えば、図3～図5の画面は例示であって、他の操作による画面表示であってもよいことは勿論である。また、図3、図4等における撮影予約情報には更に別の情報が含まれるようにしてもよく、また図5で更に別の情報を指定できるように構成できることは勿論である。

【0040】

【発明の効果】本発明によれば、一人の読影者についての複数撮影を複数のリーダで行う場合でも操作が簡単となり、また撮影順序の変更に対応し適正な撮影を行うことができるようにした放射線画像撮影装置及び放射線画像撮影装置を提供できる。

【画面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態による放射線画像撮影装置を含む医用ネットワークシステムを概念的に示す図である。 \*

\*【図2】図1の放射線画像撮影装置の要部全体を示すブロック図である。

【図3】図1、図2に示すコントローラの表示部に表示される撮影予約情報の画面の例を示す図である。

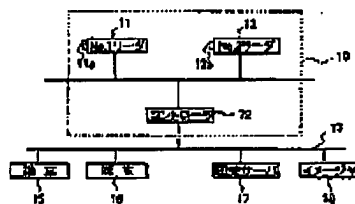
【図4】図1、図2に示すコントローラの表示部及び画像読取装置の操作部に表示される撮影予約情報の画面の例を示す図である。

【図5】図1、図2に示す画像読取装置の操作部に表示される指定画面の例を示す図である。

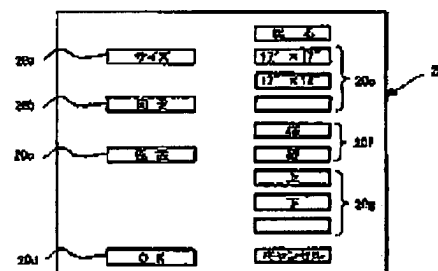
【符号の説明】

10	放射線画像撮影装置
11、12	第1のリーダ、第2のリーダ（複数）
11a、12a	操作部
72	コントローラ
14	コントローラの表示部
14a	入力画面
72a	コントローラの格納部
19	撮影予約情報画面
19c	検査終了ボタン
20	指定画面

【図1】



【図5】







(3)

特開2003-88515

【図4】

19

確認できます。
FORMAT

19d

19b {

ユーザ 正位

サマニ 17:17 06.0

場所 北

時刻 12

時刻 12

001	LD 00001	0001 月	0000
002	LD 00002	0001 月	0000
003	LD 00003	0001 月	0000
004	LD 00004	0001 月	0000
005	LD 00005	0001 月	0000
006	LD 00006	0001 月	0000
007	LD 00007	0001 月	0000
008	LD 00008	0001 月	0000
009	LD 00009	0001 月	0000
010	LD 00010	0001 月	0000

19a

19e

19c

19f